



パンの殿様 土岐章

～生方家の書簡から見た土岐家14代当主土岐章子爵の沼田への思い～

土岐章は、大正8年（1919）3月から昭和20年（1945）3月までの間、沼田の児童生徒の奨学のため「土岐賞」を設け、学業優秀者に賞状と賞品の硯箱（戦時中に白扇に変更）を授与しました。当文庫所蔵の硯箱の他に、個人所蔵の賞状と賞品をお借りして展示します。

当文庫所蔵の土岐章から生方誠宛ての書簡は、封書58通、ハガキ43通、合計101通。その書簡からは、章の沼田への思いが伝わってきます。その思いを書簡と共に紹介します。

また、土岐家は東京に移り住んでからも、度々沼田の生方家を訪れていました。戦時中、糸之瀬村（現在の昭和村）に疎開した章夫人貞子のもとに、たつゑが自転車で差し入れに行っていたなど、生方家と土岐家の交流も紹介します。

2020年
1/10（金）
▼
3/23（月）



「土岐賞賞品の硯箱」

昭和16年、沼田尋常小学校（現在の沼田小学校）卒業時に生方美智子がうけたもの。
生方記念文庫所蔵

関連行事

（1）2月1日（土）講演会 「生方家の書簡から見る土岐章と生方誠の交流」

土岐章の書簡を解説していただいた中村先生に、土岐賞のことなどお話をいただきます。

講師 中村 厚子さん

時間 午後2時から午後3時まで / 定員 30名

場所 生方記念文庫 / 参加費 生方記念文庫観覧料60円

（2）2月15日（土）トーク&イーツ「ドイツのパンとスープ」

学芸員による展示解説の後、パン好きの土岐章にちなんだパンを、ドイツのスープと共にいただきます。茂木方子さんのパンと、後閑駅前のドイツ料理店「ドイツコーヒー夢」のスープです。

時間 午後2時から午後3時

定員 20名

場所 生方記念文庫&旧沼田貯蓄銀行1階営業室

参加費 550円（但し生方記念文庫観覧料60円含む）



プレッツェル

※予約が必要です。電話または直接文庫窓口へお申込みください。



【交通のご案内】

バス JR沼田駅 1番バスのりば鎌田・戸倉方面（関越交通バス）
バス停4つ目上之町（6分）下車

車 関越自動車道 沼田ICから車で約10分

【駐車場】 旧沼田貯蓄銀行、天狗プラザをご利用下さい。

【お問い合わせ】 〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1

TEL&FAX 0278-22-3110 生方記念文庫